令和7年度　長野赤十字病院 看護部 キャリア開発ラダー教育計画　2025.4.30

ＮＯ	研修名	目的	公開有無
1	**新規採用者（看護部）研修**	長野赤十字病院看護部の組織を知り、看護部組織の一員としての心構えを持つ	
2	**赤十字の今**	赤十字についての理解を深め、赤十字の看護師としての意識を持つ	
3	**自部署を知る**	自分の部署を知り、部署の一員としての自覚を持つ	
4	**病院オリエンテーリング**	病院内の部門・場所・役割、そこで働く多職種の職員を知る	
5	**快適な日常生活援助**	快適な（安全・安楽）な日常生活援助の方法を身につける	
6	**看護記録：診療録・看護記録 重症度、医療・看護必要度**	ガイドラインに即して正確に看護記録ができる 重症度、医療・看護必要度の概要について理解する	
7	**シャドーイング**	病院での24時間の患者の生活を知り、看護師の一日の看護の実践を理解する。（日勤・夜勤）	
8	**採血**	採血の正しい知識・技術を習得し、安全・確実に実施する	有
9	**皮下注・筋肉注・静脈注射**	注射の知識・技術を確認し、正しい方法で安全に実施する	有
10	**セルフマネジメントⅠ**	今の自分の傾向を知り、自己のセルフマネジメントについて考えることができる	有
11	**看護と安全:①輸液ポンプ・シリンジポンプ**	輸液ポンプ・シリンジポンプの正しい知識、技術を習得し、安全な操作ができる	有
12	**看護は観察から始まる　Ⅰ ～看護の気づき～**	看護実践が臨床判断(看護師の思考）に基づき実施されていることを理解し、日常の看護実践につながる看護の「気づき」をする。	
13	**セルフマネジメントⅡ**	日頃の思いを語り合い、自分の心身の状態に気づき、セルフマネジメントが考えられる	
14	**麻薬・輸血・インスリン**	麻薬・輸血・インスリンの取り扱い方法を理解し、安全・確実に実施する	有
15	**複数患者への対応**	複数患者への対応するためのアセスメント力を身に付け安全な看護が実践できる	
16	**看護と安全：②事例分析　③薬品管理**	安全な医療が提供できるように、知識と技術を習得し事故防止に役立てる	有
17	**セルフマネジメントⅢ**	日頃の思いを語り合い、自分の心身の状態を受け止め、セルフマネジメントが考えられる	
18	**急変時の看護**	急変時の看護の流れを知り、助言を得ながらチームの一員として行動できる	有
19	**心電図の基本と危険な不整脈**	心電図の基本及び重症不整脈に関する知識を習得し看護実践に活かす	有
20	**人工呼吸療法の基本**	人口呼吸療法の基本の知識を習得し、看護実践に活かす。	
21	**赤十字と看護倫理Ⅰ**	赤十字の基本原則について理解を深め、日常的に経験している看護活動に結びつける。 看護活動の中で感じたジレンマを倫理的問題として判断できるようになる。	有 ※赤十字施設のみ
22	**わたしが大切にしたい看護**	ナラティブに看護場面を記述し語り合い、自らの大切にしたい看護を意識する。	有
23	**1年間の歩み**	１年間の歩みを振り返ってまとめ、看護師としての成長を実感し今後につなげる	
24	**看護は観察から始まる　Ⅱ ～臨床判断～**	看護の視点で臨床判断する能力を養う	有
25	**後輩育成Ⅰ②（前期）**	新人看護職員への支援の実際から、効果的な指導方法について理解する。	
26	**後輩育成Ⅰ③（中間）**	新人看護職員への支援の実際から、効果的な指導方法について理解する。	
27	**後輩育成Ⅰ④（１年の振り返り）**	後輩育成の実践を振り返り、今後につなげる	
28	**後輩育成Ⅰ①（次年度へ向けて）**	新人看護師の支援者の役割を知り、後輩育成について理解する。	
29	**チームワークⅠ**	チームの目標を達成するためのメンバーシップ、リーダーシップについて理解し、実践に活かす	有
30	**赤十字と看護倫理Ⅱ**	倫理的な問題に気づき対応する能力を養う	有 ※赤十字施設のみ
31	**１回目：救護員としての赤十字看護師 （1日目　赤十字概論）**	赤十字看護師として救護活動について理解し行動化する	有 ※赤十字施設のみ
32	**１回目：救護員としての赤十字看護師 （2日目･3日目）**	赤十字看護師として救護活動について理解し行動化する	有 ※赤十字施設のみ
33	**２回目：救護員としての赤十字看護師 （1日目　赤十字概論）**	赤十字看護師として救護活動について理解し行動化する	有 ※赤十字施設のみ
34	**２回目：救護員としての赤十字看護師 （2日目･3日目）**	赤十字看護師として救護活動について理解し行動化する	有 ※赤十字施設のみ
35	**後輩育成Ⅱ（旧指導者研修）**	指導者としての自己を振り返り、より効果的な指導のあり方を見出し、後輩の成長を支援する能力を養う	有

36	**救急看護**	救急医療に関する知識と技術を習得し、救急看護の指導者としての実践能力を養う。	有
37	**チームワークⅡ(旧看護管理の基本)**	部署の目標達成のため、自己の役割を理解した上で、リーダーシップを発揮する	有
38	**リフレクション**	看護におけるリフレクションの意義を理解し、他者とともに実践をリフレクションすることを通し、経験からの学びを支援する能力を養う。	有
39	**地域看護**	グローバル化に伴う地域の健康問題や地域包括ケアシステムを理解し、地域で安心して生活するための看護サービスを提供する能力を養う。	有
40	**看護管理の実践**	問題解決に向けた実践を通し、看護管理についての理解を深める	有
41	**褥瘡コース（院内認定は３回）**	より専門的な褥瘡ケアの知識・技術を学び、看護の実践場面で活かす	有
42	**赤十字救急法（救急員養成）１回目**	赤十字救急法講習の知識・技術・指導法を学び、指導者として活動できる能力を身に付ける	有
43	**赤十字救急法（救急員養成）２回目**	赤十字救急法講習の知識・技術・指導法を学び、指導者として活動できる能力を身に付ける	有
44	**赤十字健康生活支援法 （支援員養成）**	赤十字健康生活支援について知識・技術・指導法を学び、赤十字看護師として　地域で活動できる能力を身に付ける。	有
45	**昇任者（師長・係長・主任） 新規主任**	中間管理者として、各職務を遂行していくための自己の役割を認識する	
46	**主任研修**	看護管理者に必要な知識、技術、態度を習得する	有
47	**管理者研修（係長）**	看護管理者に必要な知識、技術、態度を習得する	有
48	**管理者研修（師長）**	看護管理者に必要な知識、技術、態度を習得する	有
49	**看護補助者**	看護チームの一員として、看護補助業務を遂行するための知識・技術を深め、実践する	
50	**看護補助者Ⅱ ※看護管理の実践研修　共同開催**	看護補助者の役割を理解し、看護チームの一員として協働できる。	

トピックス研修

	グローバルヘルス	様々な人々の状況・価値観をふまえた看護実践のために、世界のヘルスケアの動向や課題を理解する	
	救護員としての赤十字看護師フォローアップ ※諏訪赤十字病院主催	赤十字救護員の役割を理解し、災害の状況に応じた看護活動が実践できる	有 ※赤十字施設のみ
	看護研究	看護研究の基礎的な知識を習得する	